

# 報告書

\* 帰国(復学)後の情報を入力してください

記入日	2018/12/24
所属学部・ 研究科・学府	国際教養学部
所属学科・専攻	国際教養学科

## 1. 留学先について

留学先大学名	インド情報技術大学							
留学先所属学部等	Computer Science and Engineering							
留学期間	出発日	2018/7/23	入学日	2018/7/30	修了日	2018/9/3	帰国日	2018/9/6
住居	<input type="radio"/> 大学(紹介)の寮・アパート	<input type="checkbox"/> 民間アパート	<input type="checkbox"/> その他( )					
	通学時間						<input type="radio"/> On campus	
	通学方法	徒歩						
	居室スペース	<input type="checkbox"/> 個室	<input checked="" type="radio"/> ( 1 ) 人部屋	<input type="checkbox"/> その他( )				
	共有スペース	<input type="checkbox"/> 完全個室	<input type="checkbox"/> キッチン	<input type="checkbox"/> トイレ	<input type="checkbox"/> バス	<input type="checkbox"/> リビング	<input type="checkbox"/> その他( )	
食事	自炊	%	学食	90 %	外食	10 %	その他	% ( )
保険	海外旅行保険(名称)	東京海上日動海外旅行保険						
	派遣先大学指定の保険(名称)							<input type="checkbox"/> 強制加入
	その他							
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウィスコンシン(電車)							
	成田 ⇄		デリー(飛行機)			⇄ ジャバルプール		

## 2. 留学にかかった費用について

総費用	550,000 円								
出どころ									
自費	<input checked="" type="radio"/>	貯金	150,000 円	<input type="checkbox"/>	アルバイト	円	<input type="checkbox"/>	その他	円
援助	<input checked="" type="radio"/>	両親	400,000 円	<input type="checkbox"/>	家族・親戚	円	<input type="checkbox"/>	その他	円
奨学金	<input type="checkbox"/>	JASSO	円	<input type="checkbox"/>	その他名称( )		<input type="checkbox"/>		円
その他	<input type="checkbox"/>	千葉大学助成金	円	<input type="checkbox"/>	その他( )		<input type="checkbox"/>		円

## 2-1. 財政管理の方法

渡航時	現金	50,000 円	その他( )	円
留学中	海外送金	キャッシング	その他( )	

## 2-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	現金
住居にかかった費用	現金
その他	現金

## 2-3. 内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			150,000	円
海外旅行保険			230,000	円
OSSMA			19,618	円
査証・在留許可証			0	円
住居			0	円
食費			30,000	円
通学に要する交通費			0	円
教科書、教材費			0	円
その他大学に支払った経費			0	円
光熱費			0	円
その他 ( 予防接種 )			120,000	円
その他 ( )				円
その他 ( )				円
その他 ( )				円

## 3. 学業面

履修科目名	種類 <sup>ex.正規、聴講</sup>	単位数	単位互換認定申請の有無		
			有	○	無
1 Engineering Design	正規	5	有	○	無
2 Fundamentals of Computing	正規	4	有	○	無
3 Computer Network	正規	4	有	○	無
4 Parallel Computing	正規	2	有	○	無

5	OOPs with Java	正規	2		有	○	無
6	lab-2	正規	2		有	○	無
7					有		無
8					有		無
9					有		無
10					有		無

### 3-1. 授業科目の選択、登録方法

授業科目:主にComputer Science and Engineering の3年生の授業

登録方法:不明

### 3-2. 授業内容、方法に関して

講義をするものがほとんど。LabクラスやEngineeringDesignはグループワーク。

### 3-3. 語学力について

教授の中には訛がある方もいたが、基本的に英語が話せるレベルであれば問題ない。  
ヒンディー語が分かると生活がしやすい。

### 3-4. 図書館など学内施設について

図書館があり、教科書は基本的にそこから借りて学習を行う。コンピュータセンターもあるため、自習もする環境はある。

### 3-5. その他

## 4. 生活面

### 4-1. 住居について

留学生(特にネパール人以外)に対しては一人部屋を与えてくれる。Wifi環境もあるため、停電しない限りインターネットを利用することもできる。虫やヤモリ、野良犬などがたくさんいるため、できる限り清潔な状態を保とうとした。

### 4-2. 食生活について

基本的に食堂のものを食べて生活していた。飲み水はdrinking watarの水道があったので、利用した。

### 4-3. インターネット環境、携帯電話について

停電しない限り、利用可能。私の場合、simを買ったが、起動できなかったため使えなかったが、友人に貸してもらおうことができ不自由なことは最小限で済ませることができた。

## 4-4. 服装について

8月は雨季であったため、比較的過ごしやすい気温が続いていた。しかし、9月に入ると徐々に涼しくなっ  
ていき、長袖も必要だった。

## 4-5. 健康管理について

生活の中に食や虫など注意することが多い。

## 4-6. 保険、OSSMAの利用について

特になし

## 4-7. 課外活動について

特になし

## 4-8. 学外のコミュニティとの交流について

なし

## 4-9. 日本から持参してよかったもの

ギャツビーなどのボディペーパー  
洗濯洗剤  
トイレtpペーパー  
固形石鹸

## 4-10. 日本から持参したが不要だったもの

なし

## 4-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い、マナーなど)

日本人というだけで珍しがってくれるため、「こまったことがあれば連絡して」と言ってくれる人が多い。  
上下関係が厳しく、特に1年生に厳しいため注意が必要  
お風呂は朝入る。

## 4-12. 余暇の過ごし方

旅行

なし

その他 \* 気分転換やストレス発散法など。

テニスコートやサッカーコートがあり、友達を誘ってやったこと。  
キャンパス内での散歩

## 5. その他

### 5-1. 留学先大学について

インドの中でもいわゆる偏差値が高い大学で、中には入試制度の関係でインド工科大学に行けなかったような優秀な学生もいるような大学です。キャンパスも広大でのびのびと勉強ができるような環境でした。市街から離れているということや、停電が頻繁に起こる関係で集中を妨げることがないような勉強環境でした。

### 5-2. 留学希望者へのアドバイス

潔癖症な人には向かないと思います。エアコンもなければ、シャワーもなく、停電は1日2回ある日も多いなど、生活面においては慣れるまで大変なことも多いと思うのですが、頑張ってください。持って行ってよかったところに書いた「トイレトペーパー」「固形石鹼」「洗濯洗剤」は必須だと思います。トイレトペーパーは街に行っても売ってないので、手で拭くことに抵抗がある場合は十分持っていくようにした方がいいと思います。ランドリーも週3で来てくれることにはなっていますが、下着類は洗ってくれません。また、不定期で来なくなったり、紛失ということが多々あります。気を付けましょう。

### 5-3. 留学を終えて

留学に行ったことで純粋にコンピュータ関連にさらに興味を持てたため、これからもやっていきたいと思っています。今後の進路は就職をしようと思っていますが、今回の留学で友達もたくさんでき、SNSでもつながることができたため、またインドに行く機会を作ってまた会うことができればと思っています。